

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。51歳。金沢区富岡東在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在3期目。



横浜市会
令和8年

第2回定例会を開催

5月15日(金)～6月5日(金)まで

新たな所属委員会が決定

第2回定例会初日には新年度の各委員会委員の選任が行われ、私も以下任命を頂きました。

◆福祉委員会(旧 健康福祉・医療委員会)委員

◆市民活躍・地域コミュニティ活性化特別委員会 委員 ◆市会運営委員会 副委員長

公明党市議団の求める施策が大きく前進!

「防犯のまちづくり推進条例」を制定

防犯環境の着実な整備に向けての市の責務や市民・事業者の役割を定めるもので、公明党市議団から要望してきたものです。条例に先行してデジタル技術も活用した実効性あるプランも策定され、具体的に以下のような対策が前進します。

- ① 街の暗がり解消へGISマップを活用して防犯灯を増設
▶ 令和11年度までに715灯を新設
- ② 防犯カメラの設置を加速 ▶ 自治会町内会への補助台数を240台に拡充
- ③ 見守りセンサー付きのスマート防犯灯で子供たちの安全を確保
▶ 各500か所設置した防犯灯で子供たちに配布したICタグを検知し保護者のスマホでリアルタイムに居場所を把握
- ④ 宅配ボックスの設置を補助
▶ 対面トラブルや置配盗難の防止、再配達回避により宅配ドライバーの負担を軽減
▶ 25,000円を上限に購入費の半額を補助



▲スマート防犯灯(イメージ)



▲宅配ボックス(設置例)



▲GISマップを活用して街の暗がりを把握

タバコを吸う人も吸わない人も快適な街へ

- ・屋外の公共の場所における喫煙全面禁止へ条例を改正
- ・金沢文庫駅前含む主要対策地域で啓発強化、喫煙所設置を検討

横浜初!観客席も備えた高水準のスケートボード施設を整備へ

- ・舞岡八幡山しぜん公園に令和9年4月にオープン

写真は2020年にパーク型にリニューアルされた新横浜スケボー広場



市営バスネットワークの維持へ、運賃を改定

- ・大人 220→240円、子ども 110→100円(IC)、120円(現金)
- ・通勤定期券 9,900→10,800円、通学定期券は据え置き
- ・9月1日からの改定を予定



市政報告

「たけチャンネル」
YouTube配信中!



たけ《サブ》チャンネル第3弾は「市会議員の仕事密着」

先の予算特別委員会・総合審査での質疑の舞台裏も含めて取材・編集頂きました。



皆さまの声を「カタチ」に

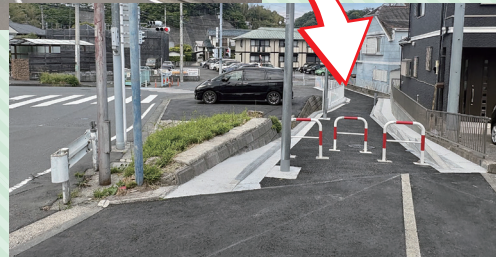
釜利谷西1丁目・夏山橋付近の通学路



歩道が交差点前で途切れ、子どもたちが車道を歩かざるを得ない状況を心配するお声を頂き、私も2018年から地域の皆さまと改善の要望を続けていましたが、5月13日から新たに完成した歩道が供用開始されました。子どもたちの安全が、大きく前進です！



◀歩道が途切れて車道脇を歩く状態



▲水路を埋めて新たな歩道を建設！

政務活動最前線

中学校の全員給食がスタート

5月11日、並木中学校を訪問し、配膳や食事の様子を視察。「小学校よりおかずの種類が増えて嬉しい」とモリモリ食べる子がいる一方、「今日のおかずが好みでない」と食が進まない生徒もあり、食の好き嫌いは難しい課題です。校長先生からは給食を通じた道徳教育にもしっかりと取り組んでいる旨の話もありました。



ギャンブル依存症・特別セミナーへ

5月9日、北里大学医学部・朝倉崇文助教の講演では詳細なメカニズム、当事者・家族の孤独と絶望の体験談が心に刻まれました。「誰でもなる、誰でも治る」のがギャンブル依存症であり、正しい情報と適切な支援が重要です。

ピンクリボンよこはま発足式典・講演会へ

4月19日、乳がん検診の啓発、女性の健康に寄り添う諸活動を目的に発足。自身も乳がんを克服した溝呂木亜矢子代表理事は、金沢シーサイドFMのパーソナリティ、自助力ナなど地域を元気にする多彩な活動に取り組まれており、私も様々な場面で一緒にさせて頂いています。



短信 ◀ 市民の皆さまと共に



▲ザよこはまパレード (5月3日)



▲金沢シーサイドタウン連合自治会 グランドゴルフ大会 (4月29日)



▲称名寺新能 (5月3日)



▲金沢八景コミュニティ マーケット (4月29日)



▲金沢区書道協会展 (5月9日)



▲秀麗会神奈川県鶴見大会 (4月26日)



▲行政書士会金沢・磯子支部 懇親会 (5月15日)

